

# NEWS RELEASE



## 関西国際空港株式会社

経営戦略室広報グループ

TEL : 072-455-2201

FAX : 072-455-2052



KANSAI  
INTERNATIONAL  
AIRPORT  
CO., LTD.

2007年(平成19年)7月23日

## 2007年度 関空利用促進ツアーコンペの審査結果について

関西国際空港株式会社では関西国際空港全体構想促進協議会の協賛により、2007年度冬期スケジュール期間中のさらなる需要喚起のため、コンペ形式で旅行会社から広く関空発着の海外・国内旅行商品の提案を募集しました。全国の旅行会社から総数94の応募があり、審査の結果、海外旅行商品24企画、国内旅行商品7企画、合計31企画の優秀提案を選定しました。これら優秀提案については、ツアー募集広告(パンフレット・新聞広告費・WEB)制作費を対象に協賛金を支出することといたしました。今後ともこのような取り組みを通じてさらなる利用促進に努めて参ります。

その他詳細は、別紙をご参照下さい。



ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

## 2007年度 関空利用促進ツアーコンペ 優秀作品リスト

(順不同)

[海外旅行] (関西発)

ツアー名	評価ポイント	旅行会社
武陵源と桂林漓江下り・鳳凰古城・南方長城を訪ねる7日間	世界遺産武陵源、定番の見所桂林に、知られざる見所鳳凰、南方長城を訪ねる新しいルートを紹介するツアーであり、緯度の低い華南地方を巡るため、冬場でも温暖な気候で観光を楽しめる点が、冬期の需要喚起に寄与するツアーであると評価された。また定番の桂林・漓江下りに加えて、世界遺産・武陵源の3つの風景区をじっくりと訪問することで、旅程内容を充実させている点と、1本あたりの定員を上限26名とすることで、団体旅行として品質向上をさせるための努力が認められる点が評価された。	阪急交通社
青蔵鉄道全線開通記念企画 遙かなるチベット 6日間	西寧～ラサを走る青蔵鉄道は、NHKで取り上げられて以来話題になり、関東・中部地区ですでに集客実績があるが、大阪地区ではまだ大きな実績もなく、これから需要が大きくなる分野である。さらに、今年正式に開通した青蔵鉄道を旅行のメイン素材に取り上げることで、中国内陸部方面への旅行商品を充実させる事に寄与した点、加えて、1本あたりの定員を16名に限定し、利用予定ホテルを吟味することで、顧客の立場に立った商品作りの姿勢が評価された。	阪急交通社
古代ギリシア文明の軌跡をめぐる、世界遺産探訪の旅 10日間	世界遺産をゆっくりと訪れ、古代マケドニア王国の繁栄を見聞し、古代文明の力を実感するなど、不思議な魅力にあふれるメテオラにも訪れる魅力的なツアー行程に加え、利用航空会社の特性を十分に活かしている点が大きく評価された。同日中にギリシア北部(テサロニキ)からツアーがスタートして、南部のアテネから帰国する旅程を提供することで、ツアースケジュールにゆとり感が出ており、また、ビジネスクラス利用とすることで、旅行商品の全体的なゆとり感、バリューを高めている点が評価された。	グローバルユースビューロー
プーリア州のパロックの都 レッチェ・ローマ街歩き 9日間	リピーターの間で人気が出つつあるプーリア州を軸に、有名ではないが見応えのあるパロック建築見学やエコツアーも体験できるなど一歩進んだ観光素材が提供されている。ローマにおいても、市中をバスで回るだけの表面的な観光ではなく、自分の足で歩き、ローマの街を体感し、美術館や広場も楽しむなど従来のツアーから一工夫された内容である。またアリアリア航空(AZ)のマニフィカ(ビジネスクラス)で往復し、訪問都市のすべてを連泊とし、なおかつ従来のツアーで訪問する機会が少ない箇所が多数提供されていることで、ゆったりとした日程で満足度のいく旅にしたことで、イタリアに繰り返し訪問させる工夫がみられるところが評価された。また、全行程ビジネスクラス利用することで、高額商品の販売増進に寄与している点も評価されている。	グローバルユースビューロー
フィンランド秋のオーロラと エルミタージュ美術館8日間	夏のフィヨルドと冬のオーロラの境で注目の低かった秋の北欧であるが、オーロラ可視率が冬よりもむしろ高いことや夏にはホテルが厳しく、エルミタージュ美術館も混み合うサンクトペテルブルグもあえて時期をずらすことでゆったり滞在できるように企画した点が評価できる。「秋のオーロラ」という新しい素材を取り扱うことで、当該路線、方面に対して「通年を通しての送客」に貢献しようとしている点が評価された。また、地上手配においても、ピーク時期を避けることで、利用ホテルのグレードに比して料金面でのお得感を出そうと努力している点も評価されている。	阪神航空
南極・南米クルーズと イグアスの滝24日間	ベストシーズンの南米を大型船でゆったり安心して行く南極クルーズは、冒険心あふれる旅を手軽に快適に楽しめる内容であり、南米のみどころ、プエノスアイレス、リオデジャネイロと南米大陸最南端の町ウシェアリア、イグアスの滝観光をし、多彩なオプションツアーでペンギン、アシカなどの出会いを楽しみ、さらにシェラスコ、アサードなど各地の名物料理を堪能するなど魅力にあふれている。日本からは遠くまで行くにいと思われている南米に、欧州経由での旅程を提供することで、現地での滞在時間が最も長くなるように工夫されている点が評価された。さらに南米・南極のクルーズに終始させず、南米アルゼンチン、ブラジルの観光地のハイライト部分も効率よく企画されている点も評価されている。	阪神航空
初めてのネパールミニハイキング アンナプルナダウラギリ 眺望トレッキング エベレスト街道トレッキング (トレッキング企画3種類)	団塊世代、中高年の中でプームのハイキング、トレッキングを楽しむ内容。ネパールは政情不安などがあり、なかなか商品化が難しかったものの近年落ち着きを取り戻したことから設定された。単なる観光旅行でヒマラヤの展望を楽しむのではなく、ハイキング、トレッキングをすることでより山に近づき、そしてより大自然を満喫できるだけでなく、現地のシェルパやポーター達が同行し、お客様の手伝いをするなど、現地の方達とのふれあいや体験できるなど充実した内容である。11～3月(乾季)のベストシーズンのみの設定で、1日4便就航しているタイ国際航空(TG)の開空発着を利用する便利なコースであり、ハイキング・トレッキングツアーに定評のある同社が、参加者のグレードに応じて、ベストシーズンのヒマラヤの魅力を残すところ無く提案している点が評価された。また人数を限定し、地上手配内容も十分なシェルパ、ポーターの人数を確保することで旅行品質の向上に努力している点も評価されている。	郵船トラベル
オリエンタル急行乗車と ラオスの古都ルアンパバーンの旅	1993年にアジアに初めて登場した「イースタン＆オリエンタルエクスプレス」に今年加わった新ルート(バンコク～ビエンチャン)を利用する新コース。ラオスを従来の周遊型コースではなく、世界遺産の古都ルアンパバーンでの連泊に焦点を絞り、前ラオス王妃の館を改装した「ヴィラサンティ」に宿泊、古都の雰囲気も漂わせるリゾートホテルでゆっくりと滞在するなど従来のラオスのイメージとは異なる新しい魅力を紹介する工夫がなされている。また朝の散歩で僧侶の托鉢を見学したり、伝統的なパーシーの儀式の参加や村の訪問なども取り入れ、アジアの中でも素朴さの残るラオスの生活にも触れるなど体験型の旅行を楽しむ内容となっている点も評価された。10月23日から、タイ～シンガポール間を走る「イースタン＆オリエンタルエクスプレス」に乗り、雨期明けの豊かな緑を楽しみつつ、新しいラオス行きコースを行くという目新しい素材に積極的に取り組んだ点が評価された。また、地上手配内容も従来の世界遺産の街に連泊している点、さらにビジネスクラス利用による旅行商品の造成に努めている点も評価されている。	ワールド航空サービス
ブータン 心の旅	アジアの秘境と言われるブータンをあえて「秘境」ではなく、「心の旅」と名付け、心の豊かさを感じる旅として企画。民族衣装を着用義務や建築様式など独特の文化が残るブータンだが、民族衣装の着付け体験や小学校訪問などブータンの文化に直接触れる機会も設けるなどデスクティネーションの魅力を活かしている。政府の政策によってホテルの指定が難しいなかで、新しくオープンしたホテルの連泊を確保し、旅人にもやさしい旅程を工夫するほか、地域から大型バスの運行が不可能なため、最大16名様までとするなど幅広い年齢層に受け入れやすい設定が評価できる。日本人の観光客が年間2000人弱と言われるブータンに焦点を当てて、現地の文化に直接触れる体験型ツアーに仕立てられている点や、現地地上手配(ホテル、現地文化体験など)にも随所に工夫が見られ、顧客満足度の向上を目指している点が高く評価された。	ワールド航空サービス

ツアー名	評価ポイント	旅行会社
喧噪と静寂を 体と心で感じる 台湾	夜市や屋台など賑やかなイメージが強い台湾の定番の観光に加え、自然が充実する台北近郊では四季のあるデスティネーションならではの自然を味わう企画、陽明山国家公園と温泉、さらに国連から国としてではなく地域で残念ながら世界遺産登録ができない名所、花蓮のタロコの大自然を味わう内容とし、年配層、娘と両親にターゲットを絞り、台湾の賑やかな部分だけでなく、大自然を満喫する、花蓮、タロコ峡谷など台湾島の東岸を訪問地として選択することで、ツアーに厚みを与え、ユニークさを醸し出そうとしている点が評価された。	エイチ・アイ・エス
世界遺産武夷山と近代都市 香港・深圳 ～食と茶の文化に触れる旅～	中国福建省の世界遺産武夷山と州都福州では本場のお茶(中国茶)文化に触れる一方、深圳～香港では食の都らしい中華料理(主に広東料理)の食文化を感じる企画。主要観光ポイントは押さえながら、発展めざましい深圳・香港では充実都市の魅力、福建省では九曲溪でのイカダ下りなど主に自然を満喫できる内容となっている。今年の9月から、週3便で新規就航予定の深圳航空(2X)に早くも着目し、同航空会社を利用して、開空からの就航地である、深圳と、福州を訪問することで、同地域の魅力を十二分に引き出そうと工夫している点が評価された。	エイチ・アイ・エス
シックスセンスリゾート× タイリゾート「ヤオノイ島」	誰もが知っているリゾートではなく、プライベートな隠れ家的リゾートが人気の昨今にピッタリの新しいリゾートを紹介する企画、タイという身近さもありながら、シックスセンスリゾートのハイダウェイ(パトラーサービス付)という組み合わせは、手の届く範囲でありながら、価値のある滞在が期待できるアジアのビーチリゾートらしくデスティネーションの特長を活かしている。一般にはまだ知られていない「ヤオノイ島」に注目して、市場に果敢に新しいデスティネーションを提案していく姿勢が評価された。ハネムーン、カップルに対応するため、ホテルの選定はもてるんのこと、パトラーサービスを付けるなど、顧客満足度の向上に努めている点も評価されている。また日タイ修好120周年、日タイ観光交流年に相応しい点も評価されている。	エイチ・アイ・エス
直行便利 注目度アップ ノスタルジックで エキサイティングな街マカオ	世界遺産登録で注目度アップのマカオは、カジノも充実しており、新旧、西洋東洋を一度に体験できる魅力あるデスティネーションである点に注目した企画。7月26日(木)から、開空からマカオに週2便で新規就航する「エア・マカオ(NX)」(開空発木曜日と日曜日。冬期スケジュールから週3便に増便予定)の利便性を活かし、週末出発かつ夜出発を活かし、関西だけでなく、広く四国・中国からのバス+航空券を組み込みで販売するなど集客にも工夫が見られる。ゴルフ、スバなど選べるマカオの観光素材を紹介しながら、新しいデスティネーションの魅力を積極的に紹介するツアーである。東洋のラスベガスとして注目度が非常に高いマカオに直行便利で行くツアーをいち早く市場に提案しようとする積極的な点が評価された。	エイチ・アイ・エス
おきKAL 済州島3日間	開空から直行便を利用、約1時間半で済州島へ行ける気軽さを利用し、2007年6月韓国で初めての世界自然遺産登録が決定した「済州火山島と溶岩洞窟」のひとつ城山日出峰をいち早く紹介し、ツアー行程に組み入れている点や、立地も至便なデラックスホテル・済州KALホテルを手配するなど現地の地上手配にも限られた旅行代金内での気遣いが認められる点が評価された。	JTB西日本
マダガスカル・南アフリカ 12日間	固有動植物の宝庫マダガスカルと、さらに少し足を伸ばして南アフリカを訪問する冒険心あふれる旅ながら、添乗員同行で海外旅行初心者にも安心な設定で、マイナーなデスティネーションを積極的に紹介する。利用航空会社を指定することで(タイ航空(TG)、マダガスカル航空(MD))、南アフリカ、マダガスカル島といった南半球のデスティネーションにも拘わらず、顧客に安心感を与える配慮がなされている点が評価された。また、両国の持つ大自然の魅力を活かす企画されている点も認められている。	JTB西日本
ホワイトヘブンビーチ・ ヒルインレットを望む 夢のオーストラリア 感動周遊6日間	比較的若年層向けのデスティネーションであるオーストラリアを、かつてのハネムーン人気旅行地ハミルトン島をピックアップすることで熟年層のフルムーンにもアピール。ハネムーンだけではなく、ホワイトヘブンビーチ・ヒルインレットの絶景など多様な魅力を訴える。ケアンズインで世界遺産日ランダを観光、バスにて陸路と船でハミルトン島へ移動し、プッシュウォークで行く展望ポイントからヒルインレットを望むなど、観光要素を多く組み込んだ熟年向けの周遊商品である。今年から新規就航したジェットスター航空(JQ)の両路線(開空-ケアンズ、シドニー-開空)の特性を十分に活かした旅程作成で有る点、そして従来はハネムーン向けという評価が強かったデスティネーションを、敢えて熟年向けにアレンジし直すことで、熟年、団塊の世代を中心に幅広い層に向けた旅行商品の充実化に寄与している点が評価された。	JTB西日本
カリブ海の真珠 情熱の国キューバ8日間	現代に引き継がれる古き良きキューバの街や文化を、今の姿をとどめるうちに体感する旅を提案。近年、開空-北米減便で成田発へと流れている中南米方面を、開空発カナダ経由で入るキューバを紹介することで、開空発の利便性を改めてアピールする。当該航空会社のオフピーク対策として、エア・カナダ(AC)を利用して、オンシーズンのキューバに行く旅を提案するという、業界人としての知恵と矜持を実感させる点が評価された。	JTB西日本
復活!! サイパンへの翼!! ノースウエスト航空で行く サイパン4日間	12月21日から、約1年ぶりの復便となるノースウエスト航空(NW)のサイパン路線に早くも着目し、開空前出航、開空夜着というフライトスケジュールを利用し、今まで以上にファミリー層、シニア層の取り込みを狙うなど、ターゲット層を意識した商品化をすすめる姿勢と、同路線の発着時間帯の優位性を活かして、他商品との差別化を模索している点が評価された。	エイチ・アイ・エス

(海外旅行)(地方発 開空経由)

ツアー名	評価ポイント	旅行会社
決定版!! 10日間のエジプト (名古屋発)	中部からエジプトへの直行便が就航していない事に着目し、名古屋から開空までのバス+開空からエジプト航空の直行便を利用することで、名古屋発着の便利なツアーとして商品化している点が評価された。また、オーソドックスな旅程ながら、エジプトを代表する4つの世界遺産(ルクソール、アブシンベル宮殿、アスワン観光、ギザの三大ピラミッド)へ行くなどステイケーションの魅力を活かしている。トータルでスーツケースを移動する時間が少ないなど顧客満足度の高さからくるツアー催行率の高さ(2007年上期実績)も高く評価されている。	阪急交通社
全日空で行く常夏の楽園 グアム(北海道発)	北海道の冬の需要を取り込む「南の島」が現状コンチネンタル航空(CO)グアム線の独占となり、価格が割高である。そこで全日空(NH)の開空便を利用することでともと必要のある冬の北海道=南国の商品に価格競争力を持たせることに着目。北海道では、夏期よりも冬期の方が海外旅行の需要が高いという市場の特性をとらえ、高値で流通する札幌-グアムの直行便利用商品に対抗し、かつ開空での内陸乗継ぎの特性をフルに活かして北海道から開空経由便の促進をねらうことで、旅行者、航空会社、旅行会社のすべてに利する企画である点が評価された。	JTBワールド パッケージーズ
エミレーツ航空で行く! 地中海の楽園リゾート マルタ6日間(東京発)	首都圏のマーケットに対して、羽田から始まる海外旅行=「羽田>開空>海外へ」をテーマに、就航して5年目を迎えるエミレーツ航空(EK)を利用して開空への誘客を企画提案している点と、ハネムーンやカップルをターゲットにさまざまな楽しみ方を加えたヨーロッパリゾートとしてのマルタの魅力を十二分に満喫できるよう、個人客にも利用しやすく工夫されている点が評価された。	エイチ・アイ・エス
クロアチア・スロベニア・ボスニア 10日間 (名古屋発)	中部からは就航していないトルコ航空(TK)を利用しているにもかかわらず、名古屋から専用バス又は列車の座席を確保する事で、「名古屋>開空>海外へ」を実践し、開空からの国際線のスケジュールの利便性を中部地区の顧客に提供しようとしている点、および観光立国としての発展が著しく注目度が高い旧ユーゴスラビアに焦点をあて、地上手配などにも工夫が認められている点が評価された。	ジャンボ・ツアーズ
ANAハローツアー旅ドキ シンガポール/バンコク/ アンコール遺跡(全国発)	全日空(NH)の開空に接続している国内線の地区を対象に特別な追加料金設定を実施し、シンガポール/バンコクへの送客をスターアライアンス加盟各社の路線を活用しながら実施。開空から全国各地に就航する全日空の国内線ネットワーク(羽田/札幌/稚内/女満別/函館/松山/高知/福岡/鹿児島/沖縄)の利便性を活かし、全国各地から開空発着の国際線への誘客を実施しようとする点が高く評価された。また、スターアライアンス同士の乗継便により、目的地の選択肢を増やすことで顧客への商品優位性をアピールしようとする点も評価されている。	ANAセールス
日本航空利用 バリ島ステイ (福岡発)	今年度から増便された、日本航空の福岡-開空便の利用促進、ならびに、九州から直行便のないバリ島行き旅客の市場拡大を同時に目論んでいる点が評価された。地上手配にも配慮されており、かつビジネスクラス利用設定がなされている点も認められている。	近畿日本ツーリスト

【国内旅行】(関西発)

ツアー名	評価ポイント	旅行会社
J-CLUB SPECIAL 開空第2滑走路オープン記念！ JALで行く食旅！グルッと北海道	開空発着の日本航空北海道路線4路線(開空-新千歳・函館・旭川・女満別)が自由な組み合わせで選べ、日数、宿泊先、その他の地上オプションにも選択肢が広く設定されていて、いろいろと工夫されている点が評価された。	JALセールス
冒険探検 in 沖縄 3日間	沖縄であえて"夏"、"海"以外に着目して企画されたツアーであり、タッチオープンを使ったアウトドアクッキング体験や、マングローブ林をカヤックで下る人気のエコツアーに参加するなど友人同士、家族で楽しめる体験型のツアーを10月以降の冬シーズンに沖縄の新しい魅力として訴えている点など、従来型とはひと味違うが魅力的な旅行演出の工夫がなされている点が評価された。	エイチ・アイ・エス

【国内旅行】(地方発 関西着地型)

ツアー名	評価ポイント	旅行会社
天の橋立・鳥取砂丘・出雲大社・ 足立美術館3日間 (福島発)	福島-開空路線のスケジュール上の優位性を十分に活かし(福島09:55発-開空11:20着)、開空を西日本観光の拠点として、京都、山陰地方を地元から添乗員付きで安心かつ効率よくプランされている点が評価された。	タビックス
安芸の宮島・錦帯橋・倉敷美観地区 散策3日間 (福島発)	福島-開空路線のスケジュール上の優位性を十分に活かし(往路便:福島09:55発-開空11:20着)(復路便:開空17:10発-福島18:20着)、開空を西日本観光のゲートウェイとして、世界遺産の原爆ドーム、厳島神社や世界文化遺産の姫路城など中国地方の旅行を地元から添乗員付きで安心かつ効率よく組まれている点が評価された。	タビックス
第32回秋の謝恩祭 日本三景・天橋立・伊根湾めぐり と三方五湖・京都(福島発)	地元のお客様が毎年楽しみにしている、当該旅行会社32年目を迎える秋の企画商品、日本航空(JAL)の、福島-開空路線のフライトスケジュールの利便性を活かし、秋から冬にかけてベストシーズンとなる近畿地方を3日間にわたってゆったりとした旅程で訪問する点が評価された。	福島観光交通
平安遊戯 (松山・高知発)	「とっておきの京都をちょっとだけ！」をコンセプトに京都の今昔を十二分に楽しめる企画。今年から増便されて利便性が高まった、全日空(NH)の高知-開空路線、午前発、午後発と、フライトを選択出来る、全日空(NH)松山-開空路線を利用して、かつ宿泊先の選択肢も広く設定することで、個人参加型旅行商品としての魅力の出し方が工夫されている点と、京都訪問に特化して京都の観光素材をふんだんに紹介している点が評価された。	ANAセールス
パワフル大阪 (松山・高知発)	「エンターテインメントの街 大阪をトコトン楽しんでもらいたい！」を合言葉に、「天満天神繁盛亭」を始めとする今話題の大阪らしい観光素材を豊富に取りそろえ、大阪の魅力をふんだんにとりこんだ内容。午前発・午後発と、フライトを選択出来る全日空(NH)松山-開空路線、今年から増便されて利便性が高まった同社の高知-開空路線を利用し、かつ大阪の現代的な部分と伝統的な魅力の両方の観光素材を個人型パッケージ旅行にまんべんなく提供している点が評価された。	ANAセールス